地域計画

策定年月日	令和7年 3月 31日				
更新年月日	令和7年予定				
文 机 千 万 口	(第1回)				
目標年度	令和16年度				
市町村名	豊前市				
(市町村コード)	(40214)				
地域名	合河地区				
(地域内農業集落名)	(轟、立岩、夫婦木、松尾川内、大稗、下川底、天和、合原、四ツロ、中組、為国、大木)				

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	127.77 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	127.77 ha
② 田の面積	120.36 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	64.91 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	10.8 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	39.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区においては、現在の担い手が高齢化してきており、次期を担う担い手の確保が課題となっている。持続的な農用地の利用確保に向けて、農用地の集約化や生産の支障となっている鳥獣害への対策が必要である。

農業インフラの維持について、集約化により従事者の減少が進むと特に水路において維持が困難になる恐れがある。

小規模農家において、農機具の高額化に伴い更新が困難になっている。

農地の集積に関して、とびとびの農地集約の状況があり効率の悪い状況がある。

「地域のデータ」・農業者数214人(うち60歳以下29人)・団体経営体(法人・集落営農組織等)8経営体 地域の作付け形態 普通作、露地野菜、施設野菜、果樹

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

持続的な営農のため、農地の集積・集約化を進め、農作業の効率化に資する取組を進める。 新規就農者や担い手と地域が一体となって農地利用の持続性の確保を図る取組を進める。

農地・農業施設等の維持・管理には、多面的機能支払交付金事業及び中山間地域等直接支払交付金事業の活用を 図る。

普通作については慣行栽培を基本として生産活動を行う。

2	2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標								
	(1)農用地の効率的かつ総合	的な利用に関する方針							
	担い手への農地の集約を基本	旦い手への農地の集約を基本として集約を進め、効率的な利用を促進する。							
	(a) 40 · 7 / 4 ÷ 4 ·	L 1. 17 24 2 24 1. 7 1 1 - 1 1	上 7 典 四 以 0 年 往 1 - 四 上 7 口 年						
		T	する農用地の集積に関する目標						
	現状の集積率	57.4 %	将来の目標とする集積率	65.8 %					
	(3)農用地の集団化(集約化)								
	夫婦木・大稗においては、集落 	塔営農法人への集約を終める	貸持し、その他では、可能な限り担	い手への集約を図る。					
3	農業者及び区域内の関係者が	2の日煙を達成するたね	カレスベき 心亜か共署						
J	(1)農用地の集積、集団化の即		アングラス 安保日直						
			t農者を中心に団地面積の拡大を	進めるとともに、担い手への					
	農地集積を進める。								
	(2)農地中間管理機構の活用								
	・可能な限り農地を農地中間管	管理機構へ貸付、担い手	の経営意向に沿った集約化を進	める。					
	(-) + + + = + + + + + + + + + + + + + + +								
	(3)基盤整備事業への取組								
	(4) 包括数数进出的数据 本品	+ ~ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \							
	(4)多様な経営体の確保・育成 ・市町村やJAと連集 地域内		なる経営体を募集し、農地の相談	に広じるかど完善に向けての					
	取組を行う。	17170-0518760-0110	なの性白 件と分末し、反心の旧跡						
	(5) 農業协同組合筆の農業支	5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組							
	(3) 辰未協问祖口寺の辰未又	版り 一口 人争 未 日 寺へ	の長下未安乱の収祉						
	以下任音記載車項(地域の宝/	性に広じて 必要な事項		ださい)					
			□ ③スマート農業 □ ④畑地化・	··					
		⑦保全·管理等	□ 3 8 8 8 8 8 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	【選択した上記の取組内容】								

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

		11111			10年後						
属性	農業を担う者		現状	•		(目標	(目標年度:令和 16 年度)				
12112	(氏名・名称)	経営作目等	経営面	積	作業受託 面積	経営作目等	経営面	積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
集		米	1.2	ha	ha	米	1.2	ha	ha		
集		米·麦	5.2	ha	ha		0	ha	ha		
到達		米·野菜	2.8	ha	ha	米·野菜	2.8	ha	ha		
到達		米	4.2	ha	ha	米	8.2	ha	ha		
到達		米	4	ha	ha	米	2	ha	ha		
到達		米·麦	9.3	ha	ha	米·麦	9.3	ha	ha		
認就		果樹	0.6	ha	ha	果樹	1	ha	ha		
認就		米·野菜	0	ha	ha	米·野菜	1	ha	ha		
認農		米·麦·野菜	0.2	ha	ha	米·麦·野菜	0.2	ha	ha		
認農		野菜	0.2	ha	ha	野菜	0.2	ha	ha		
認農		野菜·果樹	0.4	ha	ha	野菜·果樹	0.4	ha	ha		
認農		米·麦·大豆·野菜	3.9	ha	ha	米·麦·大豆·野菜	7	ha	ha		
認農		米·麦·大豆	3.4	ha	ha	米·麦·大豆	3.4	ha	ha		
認農		米・麦・大豆・野菜・果樹	1.3	ha	ha	米・麦・大豆・野菜・果樹	1.3	ha	ha		
認農		米·麦·野菜	0.5	ha	ha	米·麦·野菜	0.5	ha	ha		
認農		米·麦	0.1	ha	ha	米·麦	0.1	ha	ha		
認農法		米·麦·大豆	9.3	ha	ha	米·麦·大豆	13	ha	ha		
認農法		米·麦	0.9	ha	ha	米·麦	0.9	ha	ha		
認農法		米·麦·大豆	6.8	ha	ha	米·麦·大豆	12	ha	ha		
認農法		米	10.2	ha	ha	米	10.2	ha	ha		
認農法		野菜·果樹	6.3	ha	ha	野菜·果樹	6.3	ha	ha		
認農法		米·麦·大豆·野菜	1.8	ha	ha	米·麦·大豆·野菜	1.8	ha	ha		
利用者		米·野菜	0.8	ha	ha	米·野菜	0.8	ha	ha		
利用者		野菜·果樹	0	ha	ha	野菜·果樹	0.6	ha	ha		
計	24経営体		73.4	ha	0 ha		84.2	ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積

- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め てください。

を記載してください。 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法	第22条の3(出	也域計画に係る	提案の特例)	を活用する	場合には、	以下を記載し	てください。
-------	----------	---------	--------	-------	-------	--------	--------

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)	
-------------	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。